

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書 28年1月10日 都道府県知事 (市長) 殿	
提出者 大分県速見郡日出町大字南畑1267番地 住所 農事組合法人 協和 氏名 理事 大嶋 秀明 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 090-7296-5663	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	農事組合法人 協和
事業場の所在地	大分県 日出町南畑 1267番地
計画期間	28年4月1日 ~ 29.8月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	養鶏業
②事業の規模	採卵鶏 21万羽
③従業員数	12人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物の糞 自産を堆肥化



(日本工業規格 A列4番)



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長(理事)  
 ↓  
 全マの管理

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度( 27 年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞	
	排 出 量	6930 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞	
	排 出 量	6930 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  ToL
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  ToL

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度 ( 27 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	6930 t	t
	(これまでに実施した取組)		
推肥化			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	6930 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
推肥化			
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度 (      年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

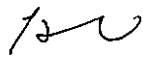
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度 ( 27 年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組) 726	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組) 726	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度 ( 27 年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
	(これまでに実施した取組) 726	

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
			
※事務処理欄			